

令和4年度 大阪府立港南造形高等学校 第2回 学校運営協議会 議事録

日 時 令和4年12月7日(水) 15:00～

場 所 本校 本館1階 ガイダンスルーム

委 員 美濃 幸男 大阪樟蔭女子大学 非常勤講師 ※敬称略  
宮原 康 近畿大学 非常勤講師  
文野 忍 本校後援会  
寺田 摩弥 本校PTA副会長

事務局 校長、教頭、事務長、教務部長、進路指導部長、生徒指導部長、  
総務部長、保健部長、造形科長、人権教育推進委員長、  
第1学年主任、第2学年主任、第3学年主任

議 事 1 開会の挨拶(校長)

2 委員紹介(教頭)

3 報告

(1) 令和4年度 本校教育活動の進捗状況(校長)

新型コロナウイルスについて、新たな変異株の出現や第8波、今年はインフルエンザの流行も懸念されていますが、今年度に関しては、おかげさまで、感染予防対策をしっかりとりながら、予定通りの学校行事運営ができています。

本年度からの新教育課程ですが、1年生の造形科目単位数を1単位ふやし、家庭基礎を2年生で学ぶようになりました。おかげで今年度1年生からは、デッサンと色彩の基礎的な内容をあわてることなく、指導することができ、担当者は喜んでます。

組織の見直しは、分掌業務において徐々にではありますが、マンパワーではなく、組織で行う業務へと変化しています。あとで分掌長からご報告します。

今年度の全体の進捗状況を『学校経営計画』をもとに説明させていただきます。

ICT教育の推進については、経営推進費で付いた各HR教室の短焦点プロジェクターの活用が徐々に増加しています。さらに一人一台端末の活用も、1年生の学年で特に効果的に利用されています。どのような使い方かと申しますと、各生徒用PCに小テスト問題を配信し、PC上で答えたものを回収する。その正解と正答率が瞬時に生徒に返ってくるものです。絶対に活用しなければならないものでもありませんが、その利便性と内容理解を考えると、さらに活用を深化させていきたいと思っています。

次にキャリア教育推進の取組について紹介します。1学期末の7月13日に『ようこそ先輩』と題して、4人の卒業生を迎え、「今の自分がこの仕事に就くまで」「高校生だった

頃の将来への思い」「これからの夢」などを後輩たち語ってもらいました。

その中で共通して語ってくれたことは、「入学当初に味わった挫折経験」「自分を知ることの大切さ」「たくさんの経験をすること」「人とかかわること」でした。

「したいことがない」というのは、自身に成功体験がなく、多くのことを経験せずに諦めている人。「したいことが分からない」というのは、体験も少ないが、自分自身のことを知らない人（もっと自分のことを考える時間をつくらなければならない）。

頼もしい先輩方から大切な言葉をたくさんいただきました。

コロナ禍のためできなかった地域連携、地域交流では、大きく前進しています。本校文化祭で住之江支援学校との作品交流、大阪 880 万人訓練に合わせて地域との合同避難訓練、11/12 の住之江区民のための子育て応援イベントへの参加、11/13『すみのえアートビート』への参加などです。また、国語科が図書館と連携した取組みでは「第 15 回 あなたのおすすめ本のPOP広場」にて賞をいただいたほか、大学主催のデザインコンペで大賞に輝くなど活躍しています。また大学や専門学校と出前授業で連携したり、次の日曜日は大学のバスツアーで、学校見学と体験授業に参加します。また、10/22 に 3 年ぶりに P T A 社会見学で成安造形大学と佐川美術館のバスツアーを実現できました。11/4 には、これも 3 年ぶりに P T A 文化講座を実施しました。計画以上に行事が実現し、関係機関との交流が深まり、生徒たちが成長したと思っています。

『全国の中心的役割』では、4 年後の全国高美工教育研究会、全国高文連の研究大会、大阪での実施に向け、会場決定や組織、予算の見直しなど考えていく必要があります。また、中心となる教員の育成に努めているところです。

## (2) 各部・科より報告

### ①教務部

- (1) 年間行事予定
- (2) 新教育課程
- (3) 令和 4 年度教科書選定

### ②生徒指導部

- (1) 文化祭
- (2) 盗難防止策
- (3) みだしなみ指導
- (4) 生徒の様子など

### ③進路指導部

- (1) 進路に関する説明会
- (2) 学校斡旋就職
- (3) 進学

### ④総務部

- (1) 学校広報活動
- (2) P T A 活動

(3) その他

⑤保健部

- (1) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策
- (2) 各種検診
- (3) 防災避難訓練
- (4) 環境衛生検査

⑥造形科

- (1) キャリア教育「ようこそ先輩」
- (2) 高校展
- (3) アートコンペの結果

⑦第1学年

- (1) 在籍者数
- (2) 学年の予定
- (3) 修学旅行

⑧第2学年

- (1) 在籍者数
- (2) 修学旅行
- (3) 類型選択科目

⑨第3学年

- (1) 在籍者数
- (2) 進路指導
- (3) 学校生活

⑩人権教育推進委員会

- (1) 生徒への人権教育
- (2) 教職員対象の人権研修

4 協議（議長 美濃委員）

（委員）

学校行事がコロナ前の状態で実施できているのは喜ばしい。キャリア教育「ようこそ先輩」では、実際に社会で活躍する先輩たちの話は、将来に不安を持つ生徒たちにとって貴重な経験になったのではと思う。

この学校は先生方が生徒たちを見てくれているのを感じる。

（委員）

地域交流を多くしていることが印象的。「ようこそ先輩」は人との関わりが広がるため非常によい取り組みだ。小中学校の教員向けの講習についてはぜひ実施してほしい。小さい時ほど美術教育が大切だと思う。

（委員）

I C T教育は今後も推進してほしい。

校則については、時代の流行などもあり、柔軟に対応してよいのではないかと。  
学校説明会では、内容が飽きられるようであれば実技講習だけでなく、内容を入れ替えながら開催するのはどうか。

(委員)

人とつながること、経験を増やすことを重視した取り組みが多く感じる。  
災害発生時には、生徒と地域の皆さんが学校に避難することになる。日頃から地域との交流を通して、関係を深めていると良い。

I C Tに関しては、まだ教員も生徒も十分な活用ができていないかもしれないが、皆が確実に使えるようになってきているので、このまま活用を進めてほしい。

## 5 閉会のあいさつ (校長)